

シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA



第53号

平成31年1月1日

《発行》

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015

東広島市西条栄町9番18号

TEL (082) 426-4683

FAX (082) 426-4684

<https://webc.sjc.ne.jp/h-hiro>

東広島 シルバー

○ 検索

新年明けまして
おめでとうございます



黒瀬町門前神社大宮祭

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

安全は あわてず 無理せず 気を抜かず

西条町 出雲一行

〔役員〕

理事長 友安 義男

副理事長 寺谷 勉

常務理事 青山 满男

監事局長 木原 哲弘

監事局会長 横山 博明

監理事 大島由美子

監理事会長 里美 明

監理事 三好 英明

監理事会長 小林 忠教

監理事 石井 星勝

監理事会長 事業部会長

監理事 地山 一志

監理事会長 事業部会長

監理事 三原 泰

監理事会長 純子

監理事 石田 中田

監理事会長 俊彦 澄彦

監理事 茂名 三原

監理事会長 博明 純子

監理事 職員 一同

監理事会長 安全対策委員会

本年もよろしく
お願い申上げます

新年のご挨拶



理事長
友安 義男

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、センターにかかるわの皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の暮れには国会において、人手不足に悩む経済界や地方からの要請により、入管難民法などの改正が行われました。定年制の延長・継続雇用制度等を進めながら、「働き方改革実行計画」及び「二ッポン1億総活躍プラン」において、2020年度までが高齢者の就業促進の集中取組期間と位置付けられたことから、ハローワークに「生涯現役支援窓口」が設置され、就業等の支援が実施されています。この様な状況の中でシルバー人材センターと連携して「軽易な就業等」に関する情報の提供にも取り組みがなされています。

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、センターにかかるわの皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

会員の皆様をはじめ、センターにかかるわの皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

1点目は、会員数増加の取り組みです。一部の職種では依頼者の希望される時期に対応できない事態が生じています。会員は依頼者の希望を叶えるため相当の苦労をされています。センターに課せられた義務でもある臨・短・軽の維持のためにも、ガイドラインの堅持のためにも、さらには全シ協の会員100万人目標の達成のためにも、力を注いで参りたいと考えております。

2点目は、適正就業ガイドラインに沿った事業の運営であります。派遣事業の増加に伴い請負事業との兼業が発生しています。未就業会員の就業希望の確認と、希望の見直しなどに取り組むと共に新入会員の組み合わせを工夫し、ゆとりを持つ業務できる環境を整えたいと考えています。また、職員も会員も業務・仕事

一方、雇用確保措置の義務化に伴い、シルバー人材センターの新入会員の入会時の平均年齢は上昇傾向となり、さらに新入会員は減少となっています。今年の取り組みとして特に次の2点を重点目標としたと考えております。

1点目は、会員数増加の取り組みです。一部の職種では依頼者の希望される時期に対応できない事態が生じています。会員は依頼者の希望を叶えるため相当の苦労をされています。センターに課せられた義務でもある臨・短・軽の維持のためにも、ガイドラインの堅持のためにも、さらには全シ協の会員100万人目標の達成のためにも、力を注いで参りたいと考えております。

結びに、センターに関係される皆様が、今年1年健康で幸せに満ちた年となりますことをお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

の見積りには苦労もあるようですが、このことを乗り越えて依頼者と会員の信頼関係を築いていただきたいと思っています。このために依頼者と会員が顔を合わせて話されることを願っています。

今年1年、多くの課題に直面することがあろうかと存じますが、ご支援・ご協力ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

東広島市シルバー人材センターにおか



東広島市長
高垣 廣徳 様

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

東広島市シルバー人材センターにおか

れましては、会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし、地域社会の活性化に大きく貢献いただいており、心から感謝を申し上げます。

また、昨年の7月豪雨災害に係る復旧・復興に対しまして、ご支援を賜り、重ねて感謝を申し上げます。

さて、我が国は、少子高齢社会の進展に伴い、多方面において人材不足が喫緊の課題となっております。中でも介護人材不足は深刻であり、政府がまとめた2019年から2023年度の介護人材確保計画によると、国内で20万人余の担い手確保を目指しており、高齢者や女性の更なる活躍が期待されています。

そのような中、貴センターでは、昨年4月から、本市の介護予防・日常生活支援総合事業に介護人材の新たな担い手として取り組まれるとともに、高齢者の活躍の場の創出にご尽力いたしております。

ある海外の研究では、「人生100年時代」が来ると言われています。今後、多くの人が100歳まで生きることが予想

される中で、これまでの経験を活かすだけでなく、スキルを磨き、新たな分野において力を発揮するなど働き方に柔軟性を持ち、高齢になつても、いつまでも楽しめながら働けることが大切になつております。

高齢者も社会において元気に活躍することが求められる今日において、貴センターにおける役割は益々重要となつてまいります。就業機会を提供するための拠点として、高齢者の社会参画に対する二

一ズと地域・企業等の人材二一ズのマッチング機能の場となり得るよう今後も活発な事業活動を期待しております。

結びに、会員の皆様のご健康とご多幸並びにシルバー人材センターの益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。東広島市シルバー人材センターの皆様には、平成31年の輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、平素から社会活動を通じて、地域社会の活性化に御尽力を賜り、厚く御礼を申しあげます。

昨年7月に発生しました豪雨災害で、本市は甚大な被害を受けました。国・県・県外自治体を始め地域の皆様・ボランティア・企業など多くの方々から、御支援・御協力、また励ましのお言葉をいただきながら、本市は議会も一体となつて、復旧・復興に向けて全力を尽くして取り組んでいる所でございます。

さて、今や、我が国は、世界の最長寿国で超高齢社会を迎えております。豊かで活力ある地域社会を築いていくために、高齢の方々が長年培つて来られた豊富な知識や経験を生かし、年齢に関わ

東広島市議会議長

牧尾良二様



りなく生涯現役で社会参画することが求められ、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところです。

こうした中、貴センターでは、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に掲げ、高齢者の生きがい充実や社会参加促進を始め、日常的なボランティア活動等、様々な事業活動に積極的に取り組まれており、こうした皆様の熱意と活動に対しまして敬意を表する次第でございます。

近年は、少子高齢化等で労働力が不足する中、就業意欲も高く、豊かな知識や経験を活かし地域社会への貢献を望む高齢者の方々が増えております。貴センターの活動による高齢者の就業機会の拡大や社会参加による生きがいづくり等は、企業の人材不足解消、更には地域の発展に貢献できるものと大いに期待いたしております。

結びに、シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

平成29年3月に決定された「働き方改革実行計画」に基づく「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望が、全国シルバー人材センター事業協会の平成30年度定時総会で可決承認されました。

これに基づき8月2日、理事長始め15名の役職員で高垣市長へ、また8名で牧尾市議会議長に対して要請活動を行いました。

東広島市長・市議会議長 要請訪問



東広島市長・市議会議長 要請訪問

こうした中、貴センターでは、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に掲げ、高齢者の生きがい充実や社会参加促進を始め、日常的なボランティア活動等、様々な事業活動に積極的に取り組まれており、こうした皆様の熱意と活動に対しまして敬意を表する次第でございます。

近年は、少子高齢化等で労働力が不足する中、就業意欲も高く、豊かな知識や経験を活かし地域社会への貢献を望む高齢者の方々が増えております。貴センターの活動による高齢者の就業機会の拡大や社会参加による生きがいづくり等は、企業の人材不足解消、更には地域の発展に貢献できるものと大いに期待いたしております。

結びに、シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

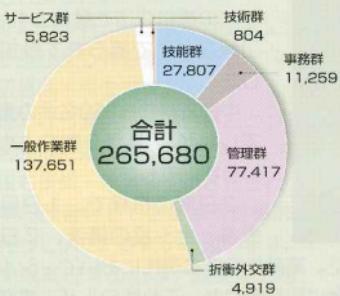


職群別事業実績（上期）

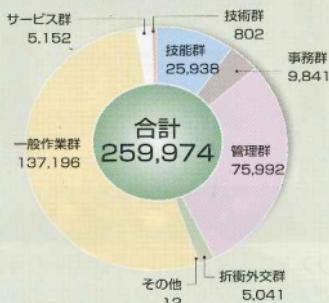
(単位:千円)

(4月～9月)

平成29年度



平成30年度



公共・民間別事業実績（上期）

平成29年度

(単位:千円)

契約金額

公共	109,863
民間企業	79,867
一般家庭	75,950
計	265,680

平成30年度

(単位:千円)

契約金額

公共	112,793
民間企業	75,547
一般家庭	71,634
計	259,974

派遣事業状況（上期）(4月～9月)

平成29年度

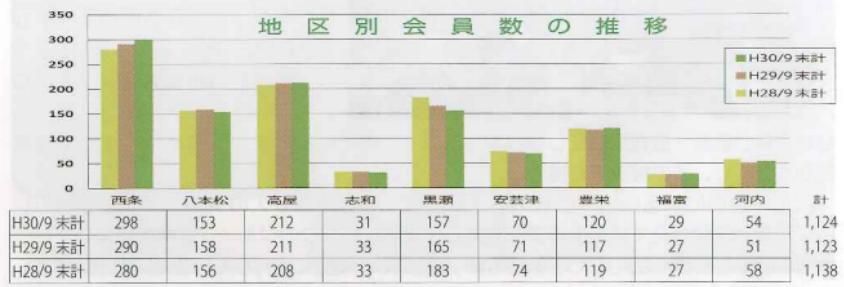
受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)
33	4,878	32,057

平成30年度

受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)
32	5,215	30,945

地区別会員数の推移

■ H30/9末計
■ H29/9末計
■ H28/9末計



平成30年度 役職員研修会

中国ブロックシルバー人材センター
連合協議会



パネリストによるパネルディスカッションでした。高齢化の進む現代において、シルバー会員の活躍するチャンスは大で、この期待にいかに取り組むか、これはシルバー事業に携わる人達一人一人が気持ち、モチベーションを高め、発注者さんからのお仕事を丁寧にコツコツ取り組むこと、そうすることにより少しずつ信頼を生み、今進めている会員の増加につながるものと確信し、今回の研修の最大のテーマである会員増加の答えではないかとの思いを強くし、帰路につきました。

理事 地山 一志

秋も深まつた11月、シルバー人材センター中国ブロック研修会が水の都松江市で開催され、中国山地をバスで揺られて参加しました。

中国五県から250名余の集まりでしたが、男性が9割を占めるという状況でした。

2日間の日程で、1日目は厚労省・全シ協の講演、2日目は



なぜ会員が勧誘・広報活動をしないのか？のテーマで4人の小グループに分かれて理由を細かく分析し、その解決策を検討しました。

次に「役員による勧誘（広報）活動計画書」の作成に8人のグループで取り組み、PDCA管理を踏まえて活動計画書を立案し、代表して3つのグループが発表しました。今回の研修をもとに会員拡大対策を具体的に提案し、確実に実行していきたいと思います。

実務担当職員研修会報告

平成30年度中国ブロックシルバー人材センター連合協議会実務担当職員研修会が平成30年9月26日(水)、27日(木)松江市のくにびきメッセにて開催され、中国5県から101名の参加がありました。

当センターからは職員5名が2日間の研修に参加しました。

実務担当研修会では「会員による勧誘・広報活動」について、

安全研修会

平成30年8月30日（木）、八本松地域センターにおいて安全研修会を実施しました。今回の研修会は、高所作業時における安全ベルトの使用方法として、剪定班から49名が受講されました。

4班に分かれ、リーダーが実際に安全ベルトを使用しながらの実技研修であり、質問や意見が飛び交う有意義な研修会となった。全体の安全意識を向上するためにもこのような安全研修は不可欠です。

実地で行う安全研修は会員にとって必要であり、また班員との意見交換もあり、全体が刺激を受けた効果的な研修でした。

今後も研修・勉強会を引き続き行い、安全を意識しながら、業務を簡素化することや就業効率の改善等もできるよう意義ある研修を数多く行っていただきたいと思います。

安全就業をするには、就業中の志気を高めお互いが指導をすることを常に頭に入れて、笑顔で指導や会話をし続ける事が安全就業の基本と考えています。

理事 小林 忠教



安全パトロール



安全準備について

安全をひも解いてみると次のような意味があり、安全とは、身に危険を、物に損傷を、損害を受ける恐れがない様子等。

○安全の安（あん）とは……

やすらか、しづか、おだやか等

○安全の全（ぜん）とは……

そなわっている、そろっている、きづかない、欠点がない、さわりがない等

安全な作業を守るためにには次のことが必要であります。

1. 作業当日必要とされる、使用前の機械器具の点検整備は適性か
2. 作業当日現場における、使用前の機械器具の配置準備は適性か
3. 作業当日現場における、服装・安全装備は適性か
4. 作業開始前の健康状態、準備運動、機械器具の配置及び作業現場での設営は適正か。
特に傾斜地での脚立の設営には、脚の伸縮できる安全の確保ができる物を準備する必要があります
5. 作業中である旨のシルバーの幟の設置、機械器具等使用方法及び管理は適正か
6. 作業中は常にお互いの作業状況の確認と作業上の健康状態に問題はないか等々

以上の様な項目が上げられますが、平成30年10月17日（水）の安全パトロールの結果、非常に良い管理のもとに作業が進められておりましたが、作業機器の管理の面で草刈り機等及び刈り取った樹木等の木くすが作業通路に置かれていた点が見受けられ、作業進行上危険を感じた。

なお、安全パトロール担当者も複数の作業現場をパトロールするのであれば、事前に作業現場を確認しておくべきと感じられた。 理事 中田 澄彦（安全対策委員）



大竹市シルバー人材センター来所 (剪定枝粉碎作業視察)



昨年10月から市と契約した、「剪定枝粉碎処理収集運搬業務」について、9月12日、当センターへ大竹市シルバー人材センターの方々が視察に来られました。

まず、実際に作業現場へ行き、粉碎処理から始めてチップ化・排出されるまでの作業工程を見ていただきました。

続いて、交流研修会の質疑では、具体的な契約の内容について、経費・処理量・処理方法などの話しを中心に意見交換を行いました。

当センターでは、剪定枝の粉碎を行っていますが、大竹市シルバー人材センターでは、竹のチップ化も行っているとの事でしたので、今度は当方から視察に伺い、チップ化事業をはじめとして、様々なことを勉強させていただければと思います。

大竹市シルバー人材センターの皆様、今回は当センターにお越しいただきありがとうございました。



「シルバーの日」ボランティア活動

普及啓発活動

シルバー人材センターの活動を、広く地域社会にご理解いただく機会として、毎年10月第3土曜日を『シルバーの日』と定め、全国一斉に社会奉仕活動を実施しています。平成30年度は8ヶ所総勢174名の会員の参加をいただきました。

今年は地元ラジオ局FM東広島にもボランティア活動を取り上げて頂き、シルバーの活動を地域の方々に知って頂く良い機会になっています。



八本松



高美が丘



安芸津

平成30年 年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 出発式

平成30年12月1日から10日まで「年末交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されることに伴い11月30日(金)に市役所玄関前において出発式がありました。

当シルバー人材センターも会員・職員の16人が
参加し、交通事故に遭わない、起こさない
との決意をあらたにしました。

会員の皆さんも、ちょっとした不注意から起ころる悲惨な交通事故に遭わぬ
いよう日頃から交通安全に心掛けてください。



「酒まつり・高美が丘秋まつり・福祉まつり」

普及啓発活動

東広島市内3カ所計5日間、独自事業出店販売を通してシルバー人材センターの普及啓発活動を行いました。

高美が丘秋まつりへは今年初めての参加となり、高美が丘地域センター付近の遊歩道にて出店販売を行いました。

酒まつりへは、今年で2回目の出店となり、本所事務所駐車場スペースヘントを設置し、手作りの洋服や木工品を販売するブースにしました。事務所1階ロビーではテーブルや椅子を設置し、飲食休憩スペースを設けました。物品の販売と同時に、今年は趣を変えてコーヒーやぜんざいの販売も行い、飲食物の販売は初めてでしたがとても好評で、来年は品数を増やすことも検討しています。

福祉まつりは毎年参加していることもあります。酒まつり来場者から「福祉まつりにも出店していますよね」とお声がけ頂くなど、地域の方にシルバーの活動が浸透している様子を感じました。

独自事業の販売を通して、会員が主体となりいきいきと楽しく出店・販売をしている様子を地域の皆さんに見て知って頂き、シルバー人材センターを知るきっかけとなり入会促進に繋がることを期待しています。

・酒まつり

平成30年10月6日（土）・7日（日）

・高美が丘秋まつり

平成30年10月28日（日）

・東広島健康福祉まつり

平成30年11月3日（土）・4日（日）



酒まつり



高美が丘秋まつり



福祉まつり

ハートフルフェスタ（学習発表会）三ツ城小学校にて

平成30年11月17日（土）東広島市立三ツ城小学校において、ハートフルフェスタ（学習発表会）が行われました。小学二年生の生活科で「スマイルぼうけんたい」として、地域のいろいろな場所を探検し、地域のお宝を発見して歌や踊りで発表するといった内容でした。

地域で発見した七つのお宝のうちのひとつに、シルバー会員が三ツ城公園の清掃に携わっていることを題材とした発表があり、子ども達がシルバー会員に扮してシルバーの黄色いジャンパーとオレンジの帽子を被り、ほうきを持って清掃する姿を披露していました。地域の子ども達からお宝のひとつに選ばれたことや、子どもたちにもシルバーの活動が浸透していることを嬉しく思うと同時に、子ども達のお手本にもなれるシルバー会員であつて欲しいと感じました。



〒739-2317
新住所：豊栄町鍛冶屋963-2
電話番号：082-432-4340
FAX：082-432-4516

北部支所 事務所移転のお知らせ

平成30年11月15日（木）に東広島市役所豊栄支所の一階に移転しました。

移転の際、会員の皆様には何かとお手伝い頂き感謝申し上げます。

前事務所より少し小高い場所ではありますが、駐車場は広く信号機もなく、来所される皆様には大変喜ばれております。

移転を機に、さらに業務の充実を図り、皆様のご期待に添えますよう、一層の努力を重ねてまいる所存です。今後とも変わらぬお引き立てを賜ります様、お願い申し上げます。

トに意欲的に参加しました。

そこで私たち後輩は、ソーリング事業推進活性化のため、昨夏より先生をお招きし、新しい作品作りを行い、普及啓発活動のため行政や地域が開催するイベントに意欲的に参加しました。

新年明けましておめでとうございます。お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、皆さんはシルバー人材センター事業として、独自事業のソーリングがあることをご存知でしょうか。ソーリングは先輩会員さんが平成12年に独自事業として立ち上げてくださった着物や古着のリメイクを中心とした作業で、今年で19年目となります。近年は市内に安価な商品が出回り、リメイクや仕立ての依頼もすつかり少なくなつてきました。

西条酒まつりでの手作り品の販売
（西条町）
今年は集客効果をあげるためコーヒー
やぜんざいの販売を行った

西条酒まつりでの手作り品の販売
（シルバー人材センター駐車場）
本年度より初出店

健康福祉まつり
毎年、手作り品の販売
志和春まつり・秋まつり
手作り品の販売

西条酒まつりでの手作り品の販売
（西条町）
今年は集客効果をあげるためコーヒー
やぜんざいの販売を行った

西条酒まつりでの手作り品の販売
（シルバー人材センター駐車場）
本年度より初出店

西条酒まつりでの手作り品の販売
（西条町）
今年は集客効果をあげるためコーヒー
やぜんざいの販売を行った

ソーリングをご存知ですか

講師として参加

会員の広場



花岡香代子
(西条町)

毎月、四日市（西条酒蔵通り）での手作り品販売

社会福祉協議会開催の「熟年大学・家庭で役立つソーリング」へ手提げ袋や、ランチョンマット・コースター作成の

活動をしていますのでお気軽にお越しください。お待ちしています。

シルバーの仕事に携わって



山下小夜子
(安芸津町)

平成28年12月にシルバー人材センターへ入会し、公園清掃や支所清掃等の仕事に就き、シルバー人材センターでお世話になります。

になり感謝しています。自分に合う仕事で、仲間づくりもできて、時間にも無理の無いように働けて、今は私の趣味も楽しく続けていけそうです。

時には身体がしんどい時もありますが、無理の無い程度に休日をもらったり交代してもらつたりして助かっています。これからも健康を願つて頑張つていこうと思っています。



皆さまの中でソーリングやリメイクに興味をお持ちの方は、シルバー人材センター本所1階において毎週水・木曜日に



産前産後サポート研修（市開催）

11月27日、社会福祉協議会の調理実習室で市役所こども家庭課主催の産前産後サポート研修会が開催されました。女性会員15名が参加され、有意義な時間を過ごすことができました。

平成29年度の東広島市で生まれた赤ちゃんの人数はご存知ですか？

1,558人も誕生されていました！そのうち、こども家庭課へ産前産後サポートの申請をされた方は65人。うち38人が345回利用されました。毎年利用回数は増加しています。

この申請のうち8割をシルバー人材センターで対応しており、会員は家事全般・子供のお世話などの仕事を

里帰り出産も少くなり、産後退院して自宅に戻り、家事・育児に追われる日々。体調を壊してしまうこともあります。

こども家庭課では産後2か月目ごろに、お母さんと赤ちゃんの状態を知るために担当者が必ず自宅へ訪問をされています。シルバー人材センターでも、必ず会員と一緒に訪問し、打合せをしてその時のお母さんと赤ちゃんの状態を確認し、お母さんが大変なこと、困っていることを話し、仕事に入る予定日を決めます。会員にはとにかく元気で明るく対応してもらうことを心掛けていただいているのです。

産後サポートが終了した後も、家事援助を引き続きお願いされる方が増えています。人と話す、誰かが家に来る、誰かに頼り少しでも自分の時間が持てれば、育てていくことへの自信につながっています。

会員も我が娘や孫のように情も移り、楽しく仕事に携わっています。昔の子育てとは違い、集団検診のときにBCGやポリオを摂取していましたが、今は全て病院で予防接種をし種類も増え、一度に3つや4つの予防接種をまとめて両腕と

太ももに損取するようです。

実践研修では沐浴の体験をしました。

3kgの男女の赤ちゃん模型を8体使用し、バスタブで沐浴。産後1か月くらいまではバスタブで沐浴をするため、なかなかの重労働。赤ちゃんの皮膚や状態に応じて石鹼の使用は臨機応変に対応することを学びました。最近では浮き輪のようにならませるバスタブを使用したり、キッチンや洗面台で沐浴をさせたり、一時なので、衣装ケースをバスタブがわりに使用していることもあります。

「こんなに3kgは重たかった? 模型だか

うできたが、動いてたらむずかしいわ」などそれぞれが懐かしさと思い出を重ね合わせながら笑顔で研修を終えました。

時の流れなのか?現在の子育てにはどういもありながら、最近はそくなっているんだ!という新しい発見や知らなかつたこともたくさん教えてもらひ、それぞれがうなづき、メモを取り、実践ができた研修会でした。

「今日はきてよかつた!」と帰つていかれ、普段は合わない会員同士の情報交換や交流の場ともなりました。



理事
総務部会委員
東広島市健康福祉部長
樋永里美

シルバー人材センターへの期待・希望

熱心にお仕事へ励まれるお姿が、より身近に感じられるよ

うになりました。現役世代を支え、地域

社会の活性化への貢献に大きく寄与される皆様のご活躍に対し、心より感謝を申し上げます。

本センターでは近年、派遣事業への就

声を掛け合っていただき、本センターで働く楽しさを伝える懸け橋となつていただければ幸いです。

最後に、本年が皆様にとりまして幸多き1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申上げます。
昨年5月に理事に就任させていたたき、会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし



つて参ります。是非とも、お仲間同士で業展開が目覚ましいものとなつてあります。
今後も、介護や保育などの人手不足分野に就業機会の可能性を切り開いていく上で、新しい風を呼び込むことが大切となる



清掃班も頑張っています。

東広島市シルバー人材センターの清掃作業は、一般家庭の清掃作業と事業所等の清掃作業に分けられます。

一般家庭の清掃作業の中には、シルバー人材センターが市から委託を請けた清掃作業があり、その中に利用者が介護保険を利用する「総合事業」と介護保険と関係のない「軽度生活援助事業」があります。

いずれも利用料に対して公的な補助がありますが、来年度からは支援的な要素が加えられるものと期待されています。

その他には、個人が直接シルバー人材センターに依頼される清掃作業がありますが、利用料の公的な補助はありません。

事業所等の清掃作業としては、病院、駅等の公共施設や会社等の清掃、アパートの共用部分の清掃があります。公共施設や会社等の清掃にはトイレの清掃が含まれるのが通常で、特に女子トイレが含まれることが多く、女子清掃員が要望されています。特に最近の市内の公共トイレの美しさには、シルバー会員が少なからず貢献しています。日本の美しいハイテクトイレは今や新しい「おもてなし」として、海外の旅行者から称賛されています。

清掃班に必要な技術は「汚れをいかに落とすか」です。最近では様々な優秀な洗剤が販売されています。家庭にある様々な洗剤をどのように使うと効果的であるか、東広島市社会福祉協議会の「熟年大学」では、換気扇、電子レンジを使って家庭にある3種類の洗剤でテストをする実習を行い大盛況でした。

是非、多くの皆様が「清掃班」に加わられて、ともに「きれいな街づくり」に貢献しましょう。



写真は熟年大学から

一緒に活躍する仲間を増やして会員100万人を目指そう！

シルバー人材センター・シルバー人材センター連合本部・全国シルバー人材センター事業協会では、会員100万人達成に向けた取組を実施しています。シルバー人材センターでは、お仕事の紹介はもちろん、ボランティア活動や、講習会など様々な取組を実施しています。シルバー人材センターに入会し、こうした活動を通して多くの方と仲間になり、いきいき楽しく活動しませんか。

センター会員

- 原則60歳以上で健康で働く意欲のある方
- 入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- 入会申し込み書を提出される方
- 定められた会費を納入される方
- 東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日時：毎月 第3火曜日
午後2時から約2時間
- 会場：シルバー人材センター
本所事務所3F
(西条栄町9-18)

入会月により会費の軽減措置をしています。(初年度のみ)

「仲間が増え健康増進・社会参加もできる組織」

シルバー人材センターへご入会下さい。

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500



あとがき

新年明けましておめでとうございます。

広報紙の発行も今回53号となりました。現在は平成23年8月発行の第38号以来の広報委員会のメンバーにより企画編集しており、来年度には当センター設立30周年を迎えます。

この足跡に違うことなく役職員・会員の方々の共有の理念のもとセンター発展のため努力していきたいと思います。
(T・T)



公社社団法人

東広島市シルバー人材センター

〒739-0015

東広島市西条栄町9番18号

TEL(082)426-4683

FAX(082)426-4684

■南部支所 〒739-2612

東広島市黒瀬町大山1453番地4

TEL(082)382-9443

FAX(082)382-9458

■北部支所 〒739-2317

東広島市西条町船越863番地2

TEL(082)432-4340

FAX(082)432-4516

■安芸津津井所 〒739-2402

東広島市安芸津津井三浦439番地

TEL(084)415-5464

FAX(084)415-5556

企画・編集

総務部会(広報委員会)